

1月の図書館イベント



図書館映画上映会（入場無料） ライラの冒険 黄金の羅針盤

2007年 アメリカ 上映時間 113分

●日時 9日（金）開場18:30 上映19:00～
●場所 穂高交流学習センター「みらい」
多目的交流ホール

えほんとうそうのじかん

中央図書館 ●日時 21日（水）16:30～
●場所 おはなしのへや

おりがみのへや

堀金図書館 ●日時 28日（水）16:30～
●場所 児童コーナー

ドキドキ・ワクワクお話の世界

◇ 中央図書館 おはなしのとびら
おはなしのへや
7・14・21・28日（各水曜日）
10:30～（乳幼児対象）

◇ 中央図書館 おはなしとしゃかん
おはなしのへや
17日（土）10:30～（乳幼児以上対象）
11:20～（幼児以上対象）

◇ 豊科図書館 ちいさいたんぼぼ
多目的室
16日（金）11:00～（乳幼児対象）

◇ 豊科図書館 おはなしたんぼぼ
多目的室
16日（金）16:30～（幼児以上対象）

◇ 三郷図書館 ポケットの会
三郷公民館児童室
10日（土）10:30～（乳幼児以上対象）

◇ 堀金図書館 おはなしのへや
児童コーナー
20日（火）10:30～（乳幼児以上対象）
20日（火）16:30～（幼児以上対象）

◇ 明科図書館 ひまわりおはなし会
おはなしの部屋
24日（土）11:00～（乳幼児以上対象）

●貸出開始日 1月6日（火）
※用意したお年玉本がなくなり次第終了となります。

新年の開館初日から、中身が見えないように包んだ3冊の本のセット「本のお年玉」を貸し出します。

図書館職員が選んだおすすめ本を、中身のテーマ・対象年齢が分かるようにメッセーじカードを付け、お好みのものを選んでいただけるようになっていきます。いつもと違うジャンルを読んで新しい発見をしてください。どんな本が出てくるかお楽しみに！

市図書館 新年「本のお年玉」

図書館交流課 図書館交流担当
TEL 84・0111 FAX 84・0116

「みらい」 ニューイヤーコンサート

図書館交流課 図書館交流担当
TEL 81・3111 FAX 82・0966

「みらい」では、小さな子どもも楽しめる、出入り自由なミニコンサートを開催します。出演は、今夏行われた「第4回あづみの新進



●セット数 大人用と子ども用（対象年齢別）中央図書館100セット、豊科図書館50セット、三郷・堀金・明科図書館各30セット
※1人1セット限定となります。



ニューイヤーコンサート

音楽家演奏会」で上位入賞された米窪怜さん（フルート独奏）と古幡諒さん（ピアノ独奏）です。ご来場を心よりお待ちしております。

●日時 1月10日（土）開演午後2時（約1時間）
●入場料 100円（未就学児も同額）
●申し込み 不要です。当日、ホール1階入口の受け付けで入場料を支払ってください。



紹介する人
望月みどりさん
（明科・中川手）

おすすめの1冊 きつねにようぼう

長谷川摂子 再話 片山健 絵

「つるにようぼう」というお話は、誰もが知っている鶴の恩返しですが、この「きつねにようぼう」というお話は、狐が女房となって現れ、椿に見とれて正体がばれた後も、夫や子のためにたくさんのお米が収穫できるようにしてくれます。

片山健さんの少し乱暴にも見える絵のタッチが、子どもと別れなければならなくなった母狐の悲しさを表しています。

前・後半は暗い場面が続きますが、本のはば中央、見開きいっぱいには描かれた椿の花の美しさ、素晴らしさ。絵本は、子どものものという概念がありますが、子を持つ母としてこの本を読んだ時、母狐の気持ちが良く分かります。

この本は、大人のための絵本だと思えます。ぜひ、絵本コーナーに立ち寄って読んでみてください。

第40回友の会押絵展 第28回友の会写真展

豊科郷土博物館
TEL 72・5672 FAX 72・7772

押絵部と写真部の展覧会です。押絵は美しい布で綿をくるみ、立体的に仕上げたもので、温かみのある松本平の伝統手工芸です。また、一瞬の場面をとらえた写真は、見ごたえがあります。

●会期 1月7日（水）～25日（日）
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

●会場 豊科郷土博物館 2階展示室

●入館料 大人100円 20人以上の団体の場合は80円

●休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

子ども美術教室・美術講座

碌山公園研成ホール
TEL 82・0769 FAX 82・0769

碌山公園研成ホール美術講座 「テラコッタに触れよう」

初心者でも気楽に粘土に触れ、小学生から大人まで誰でも創作体験ができる講座です。1月の創作テーマは「二つのピーマン」です。

●日時 1月18日（日）午後1時～4時
●講師 中山邦彦さん

●参加費 大人500円 幼児・小学生（粘土代・焼成代含む）
●定員 20人
●場所 研修室Ⅱ

●申し込み 碌山公園研成ホールへ電話でお申し込みください。

碌山美術館「子ども美術教室」

小学生から高校生を対象にした美術講座です。基本的なデッサンから絵画、彫刻制作まで学習します。

●日時 1月24日・31日、2月7日・14日・21日・28日の毎週土曜日 午後1時30分～3時

●講師 濱田卓二さん

●参加費 3000円（材料費含む）

●場所 碌山公園研成ホール

●申し込み 碌山美術館へ電話、またはファクスでお申し込みください。（TEL 82・2094 FAX 82・9070）

みらい企画展

市民「マイコレクション展」

図書館交流課 図書館交流担当
TEL 81・3111 FAX 82・0966

〓形も材質もさまざま！
ほんわか湯たんぽ〓

骨董店で一輪ざしだと思い購入した物が、昔の湯たんぽであると知って以来、収集しているという市民から、借用した湯たんぽ約20

点を展示します。さまざまな形や材質の貴重な「湯たんぽ」コレクションをご覧ください。

●会期 1月6日（火）～2月15日（日）

●会場 穂高交流学習センター「みらい」交流ギャラリー

●費用 無料

●休館日 月曜日、祝日の翌日

「安曇野ゆかりの文学」展

明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」

TEL 62・2001 FAX 62・1124

穂高交流学習センター「みらい」の開館5周年記念の企画展として9月から10月に開催し、好評をいただいた同展を、明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」で一部巡回展示します。

●会期 12月20日（土）～1月29日（木）

●開館時間 午前10時～午後6時

●展示構成 安曇野を代表する作家たち8人を紹介

●休館日 月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）



再発見！安曇野の文化 その35

文化課博物館係
TEL 62・3090 FAX 62・3525

安曇野の年取り魚

年取り魚とは、大晦日から三が日に食べる特別な魚のことです。年取り魚について全国に目を向けると、東日本は鮭、西日本は鯛と言われています。安曇野は両方を年取り魚にする家庭が多く、東西文化の境目上にあるようです。海のない信州ですが、かつて、鯛は富山県などから岐阜県飛騨高山へ運ばれ、そこで「飛騨鯛」と名を変え、野麦峠を越えて運ばれました。一方鮭は、昭和初期まで明科の犀川べりなどでよく獲れた身近な魚でした。

出世魚の鯛と登り魚の鮭、どちらも安曇野にふさわしい年取り魚と言えますが、交通網や情報網の発達した現在では変化があるのでしょうか。

豊科郷土博物館では「おらほのお雑煮・年取り魚調査カード」を配布し、安曇野の現在の正月料理を調査します。興味のある人は博物館までご連絡ください。



鯛の照り焼きと煮物でお年取り